

平成 31 年 3 月 12 日

<各位>

ナノキャリア株式会社  
代表取締役社長 中富 一郎  
( 4 5 7 1 東証マザーズ )  
問合せ先 取締役CSFO兼社長室長 松山哲人  
電話番号 03 - 3241 - 0553

## 遺伝子治療薬 VB-111 に関する学会発表日程のお知らせ

VBL 社（イスラエル）から、米国で開催される第 50 回婦人科腫瘍学会（The Society of Gynecologic Oncology (SGO) 50<sup>th</sup> Annual Meeting on Women's Cancer）で、当社が国内開発権を導入した遺伝子治療薬 VB-111 について、学会発表日程などが案内されましたのでお知らせいたします。

原文はこちらをご参照ください。

<http://ir.vblrx.com/news-releases/news-release-details/vbl-therapeutics-present-society-gynecologic-oncology-sgo-50th>

2019 年 3 月 16 日 - 19 日、ハワイのホノルルにあるハワイコンベンションセンターで開催される第 50 回婦人科腫瘍学会 (SGO)で、フェーズ 3 を実施している VB-111 に関する発表を行う予定です。

### 発表詳細

日付：2019 年 3 月 18 日（月）

時間：15:30 - 17:00 ハワイ標準時

ポスターセッション：2 日目 No. 2028

タイトル：がんを対象とした遺伝子治療薬である Ofranergene Obadenovec (VB-111) のプラチナ耐性卵巣がんにおける免疫治療効果の誘導：病理組織学的所見

### Ofranergene Obadenovec (VB-111) について

潜在的なファーストインクラスのポテンシャルを持つ抗がん剤候補である VB-111 について、卵巣がんを対象とした第 3 相試験を実施しています。VB-111 は、rGBM（再発悪性神経膠芽腫）患者の生存期間を延ばすとして、米国とヨーロッパでオーファンドラッグの指定を受け、米国ではファーストトラックの指定も受けています。さらに、VB-111 は放射性ヨウ素抵抗性甲状腺がんおよび再発プラチナ耐性卵巣がんにおける第 2 相臨床試験において、POC (Proof of Concept) を取得し、延命効果を示しました。VB-111 は欧州医薬品庁 (EMA) から卵巣がん治療のためのオーファンドラッグ指定を受けています。

当社は、VB-111 のポテンシャルの高さを評価し、全身投与型の遺伝子治療薬としての可能性に期待しております。

以上